

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもの家ひだまり		
○保護者評価実施期間	R7年12月15日		R7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	R7年12月15日		R7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1週間ごとで様々な内容の療育を提供している。	粗大運動など身体を大きく動かすことや、反対にゆっくりした動き、静かな動きを取り入れる活動に取り組んでいます。また、季節の制作や食育等子供たちが楽しめる療育内容を考えるよう取り組んでいます。	子供達1人1人にあった伝え方、やり方を職員間で共有し考えていく。視覚的に分かりやすい場合や、声の掛け方等に配慮し支援していく。
2	保護者様が相談できる機会を設けている。	参観期間中に職員が解説をしながらお子さまの様子を話せる場を設けています。また、面談希望カードを利用し保護者様が困ったときにいつでも相談できるように取り組んでいます。	職員と保護者との相談だけではなく、保護者同士で話ができる茶話会等のイベントを企画していく。

3			
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	災害時の対応についての保護者への周知不足 避難訓練や避難経路の報告を行なう。	避難訓練や避難経路の報告を行なう。	連携可能な保育園や幼稚園との交流を積極的に提案し、お互いに行き来が出来る関係づくりを行う。
2	保護者向けの勉強会が少ない	イベント等は多く企画しているが、ペアレントトレーニング等の勉強会が少ない。	職員間の知識を深め、保護者向けの勉強会を企画し周知していく。
3			